

- [illegible]

## 一、最新中国法令

### ● 关于修改《组织机构代码管理办法》的决定

【发布单位】国家质量监督检验检疫总局  
【发布文号】国家质量监督检验检疫总局令第 158 号  
【发布日期】2014-08-25  
【实施日期】2014-08-25  
【内容提要】该决定将组织机构代码“年度检查验证制度”修改为“年度基本信息报告制度”。即：

- 组织机构以纸质或者电子形式提交年度基本信息报告。
- 报告内容包括：组织机构代码、机构名称、机构地址、法定代表人或负责人、机构类型、证书有效期、颁发机关。

【法令全文】请点击以下网址查看：

[http://www.aqsiq.gov.cn/xxgk\\_13386/jlqg\\_12538/zjl/2014/201409/t20140909\\_421022.htm](http://www.aqsiq.gov.cn/xxgk_13386/jlqg_12538/zjl/2014/201409/t20140909_421022.htm)

### ● 关于进一步完善行政事业性收费项目目录公开制度的通知

【发布单位】国家发展和改革委员会、财政部  
【发布文号】财综〔2014〕56 号  
【发布日期】2014-08-21  
【内容提要】该通知为《关于进一步加强涉企收费管理减轻企业负担的通知》的执行性文件，要求：

- 将所有收费项目纳入收费项目目录管理；
- 对涉企收费项目编制独立的目录清单；
- 收费项目目录实行分级管理（中央收费项目、地方收费项目）；
- 实行常态化的收费项目目录公开；
- 严格执行收费项目目录公开制度。

【法令全文】请点击以下网址查看：

[http://zhhs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201409/t20140915\\_1139267.html](http://zhhs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201409/t20140915_1139267.html)

### ● 关于加快推进商务诚信建设工作的实施意见

【发布单位】商务部  
【发布日期】2014-09-12  
【内容提要】该意见提出：

- 推动建立行政管理信息共享机制。
- 引导建立市场化综合信用评价机

## 一、最新中国法令

### ● 「組織機構コード管理弁法」の改正に関する決定

【発布機関】国家品質監督検査検疫総局  
【発布番号】国家品質監督検査検疫総局令第 158 号  
【発布日】2014-08-25  
【実施日】2014-08-25  
【概要】本決定は、組織機構コードの「年度検査検証制度」を「年度基本情報報告制度」に変更することを決定した。即ち、以下の通りである。

- 組織機構は紙ベースまたは電子形式で年度基本情報報告書を提出する。
- 報告書には以下の内容が含まれる。組織機構コード、機構名称、機構住所、法定代表人または責任者、機構形態、証書有効期間、公布機関。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

[http://www.aqsiq.gov.cn/xxgk\\_13386/jlqg\\_12538/zjl/2014/201409/t20140909\\_421022.htm](http://www.aqsiq.gov.cn/xxgk_13386/jlqg_12538/zjl/2014/201409/t20140909_421022.htm)

### ● 行政事業的料金徴収項目目録公開制度の更なる整備に関する通知

【発布機関】国家発展改革委員会、財政部  
【発布番号】財綜〔2014〕56 号  
【発布日】2014-08-21  
【概要】本通知は「企業を対象とする料金徴収管理を一層強化し企業負担を軽減する旨の通知」の実務性文書であり、以下の通り要求している。

- 全ての料金徴収項目を料金徴収項目目録管理に組み入れる。
- 企業を対象とする料金徴収項目について独立した目録リストを作成する。
- 料金徴収項目目録は級毎の管理を行う（中央料金徴収項目、地方料金徴収項目）。
- 常态化した料金徴収項目目録の公開を行う。
- 料金徴収項目目録公開制度を厳格に実施する。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

[http://zhhs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201409/t20140915\\_1139267.html](http://zhhs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201409/t20140915_1139267.html)

### ● 商務信用建設作業の推進加速に関する実施意見

【発布機関】商務部  
【発布日】2014-09-12  
【概要】本意見によると、以下の通りである。

- 行政管理情報共有メカニズムの構築推進。
- 市場化総合信用評価メカニズムの構

- 制。
- 支持建立第三方专业信用评价机制。
- 鼓励发展商业信用交易市场。
- 着力打造商务诚信文化环境。

【法令全文】请点击以下网址查看：

<http://sczxs.mofcom.gov.cn/article/cbw/cl/201409/20140900734396.shtml>

# ● 中国银监会外资银行行政许可事项实施办法

【发布单位】中国银行业监督管理委员会  
 【发布文号】中国银行业监督管理委员会令 2014 年第 6 号  
 【发布日期】2014-09-11  
 【实施日期】2014-09-11  
 【内容提要】该办法沿用了原办法的体例和基本框架，分为总则、机构设置、机构变更、机构终止、业务范围、董事和高级管理人员任职资格核准、附则，共七章 152 条。主要修订内容有以下三方面：

| 最大限度缩减行政许可范围，简化行政许可程序                                                                                                                                                           |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 删除了若干已取消的行政许可审批事项，如： <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 外资银行开办电子银行业务；</li> <li>▪ 开办借记卡业务；</li> <li>▪ 营业性机构分支机构变更营运资金及变更营业地址；</li> <li>▪ 外资银行及其分支机构筹建延期和开业延期；等。</li> </ul> |
| 进一步统一中外资银行市场准入标准                                                                                                                                                                |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 取消外资银行在一个城市一次只能申请设立 1 家支行的规定；</li> <li>▪ 取消支行营运资金的最低限额要求。</li> </ul>                                                                   |
| 强化审慎监管要求                                                                                                                                                                        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 在机构设置方面，外资银行应当建立与业务经营相适应的信息科技架构；</li> <li>▪ 在高管人员管理方面，细化了代为履职的相关规定，防范银行业机构在高管人员更替过程中可能产生的经营风险；等。</li> </ul>                            |

【备 注】该办法所称“外资银行”，包括：外商独资银行、中外合资银行、外国银行分行（统称“外资银行营业性机构”）和外国银行代表处。

【法令全文】请点击以下网址查看：

[http://www.cbrc.gov.cn/chinese/home/docDOC\\_ReadView/ECA2DA5BC5E94870BBCB8BB85CDEE9D5.html](http://www.cbrc.gov.cn/chinese/home/docDOC_ReadView/ECA2DA5BC5E94870BBCB8BB85CDEE9D5.html)

築導入

- 第三者専門信用評価メカニズムの構築支援。
- 商業信用取引市場の発展奨励。
- 商務信用文化環境の構築強化。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

<http://sczxs.mofcom.gov.cn/article/cbw/cl/201409/20140900734396.shtml>

# ● 中国銀行業監督管理委員會の外資銀行行政許可事項實施弁法

【發布機關】中国銀行業監督管理委員會  
 【發布番号】中国銀行業監督管理委員會令 2014 年第 6 号  
 【発 布 日】2014-09-11  
 【実 施 日】2014-09-11  
 【概 要】当該弁法は、旧弁法の形式と基本的な枠組みを踏襲しており、総則、機構設立、機構変更、機構終了、業務範囲、董事と高級管理職の就任資格審査認可、附則に分かれ、計七章 152 条である。主な改正内容は以下の三つの面である。

| 行政許可範圍を最大限に縮小し、行政許可手順を簡素化する                                                                                                                                                                                                           |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| いくつかの既に廃止済みの行政許可審査許可事項を削除した。例えば、以下の通りである。 <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 外資銀行によるインターネットバンキング業務の実施。</li> <li>▪ デビットカード業務の実施。</li> <li>▪ 営業機構分支機構の運営資金の変更および営業住所の変更。</li> <li>▪ 外資銀行およびその分支機構の開業準備期間の延期と開業時期の延期など。</li> </ul> |
| 中外資銀行の市場参入基準を更に統一する                                                                                                                                                                                                                   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 外資銀行は一都市において一回の申請で一つの支店しか設立できないという規定を廃止した。</li> <li>▪ 支店の運営資金に関する最低限度額要求を廃止した。</li> </ul>                                                                                                    |
| ブルーデンス監督管理要求を強化する                                                                                                                                                                                                                     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 機構設立の面で、外資銀行は業務に相応しい情報科学技術アーキテクチャを構築しなければならない。</li> <li>▪ 高級管理職の管理において、職務履行代行に関する規定を詳細にし、銀行業機構が高級管理職を交代する過程において生じるおそれのある経営リスクを防止するなど。</li> </ul>                                             |

【備 考】本弁法でいう「外資銀行」には、外商独资銀行、中外合弁銀行、外国銀行の支店（「外資銀行營業機構」という）および外国銀行の駐在員事務所が含まれる。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

[http://www.cbrc.gov.cn/chinese/home/docDOC\\_ReadView/ECA2DA5BC5E94870BBCB8BB85CDEE9D5.html](http://www.cbrc.gov.cn/chinese/home/docDOC_ReadView/ECA2DA5BC5E94870BBCB8BB85CDEE9D5.html)

● 关于税务行政审批制度改革若干问题的意见

【发布单位】国家税务总局

【发布文号】税总发〔2014〕107号

【发布日期】2014-09-15

【内容提要】该意见提出：

- 严格实行税务行政审批目录化管理。
- 落实税务行政审批制度改革相关配套措施。  
包括：实施税务行政审批合法性审查、清理税务行政审批项目涉及的文件依据、征管流程和表证单书；等。
- 坚持放管结合、强化事中事后管理。

【法令全文】请点击以下网址查看：

<http://www.chinatax.gov.cn/n2226/n2271/n2272/c783895/content.html>

● 稅務行政審查許可制度改革に伴う若干問題に関する意見

【発布機関】国家稅務總局

【発布番号】税総発〔2014〕107号

【発布日】2014-09-15

【概要】本意見によると、以下の通りである。

- 稅務行政審查許可のリスト化管理の厳格実施。
- 稅務行政審查許可制度改革関連付帯措置の遂行。  
それには、稅務行政審查許可適法性審査の実施、稅務行政審查許可プロジェクトに関する書類根拠、徴収管理手順および表、証書、伝票、書類の整理などが含まれる。
- 緩和と管理の組み合わせを堅持し、中間過程、事後の管理を強化する。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

<http://www.chinatax.gov.cn/n2226/n2271/n2272/c783895/content.html>

● 关于进一步加强北京市外籍人员聘用工作的通知（北京）

【发布单位】北京市人力资源和社会保障局等3部门

【发布文号】京人社外发〔2014〕122号

【发布日期】2014-09-15

【内容提要】根据该通知：

- 明确外籍人员来京工作应当具备的条件（有年龄、学历、工作经历等方面的要求），以及聘请外国文教专家的单位须具备的资质。
- 用人单位与所聘外籍人员依法签订劳动合同，劳动合同期限不得超过5年，按规定为其缴纳社会保险。
- 用人单位应为所聘外籍人员建立包括劳动合同、有效护照和工作证件复印件、有效临时住宿登记表、国外无犯罪记录证明、日常考勤记录、社会保险缴费记录、工资发放记录等内容的工作档案。
- 用人单位应当为所聘外籍人员及时办理工作证件的申请、变更、延期、注销等手续。
- 建立用人单位信用管理体系和外籍人员个人职业信用管理体系。

【法令全文】请点击以下网址查看：

[http://www.bjld.gov.cn/xwzx/zxfbfg/201409/t20140915\\_36453.htm](http://www.bjld.gov.cn/xwzx/zxfbfg/201409/t20140915_36453.htm)

● 北京市外国籍人員雇用作業の更なる強化に関する通知（北京）

【発布機関】北京市人的資源社会保障局など3部門

【発布番号】京人社外発〔2014〕122号

【発布日】2014-09-15

【概要】本通知によると、以下の通りである。

- 外国籍人員の北京における就労で具備しなければならない条件（年齢、學歷、勤務經歷などに関する要求）、および外国人文化教育専門家を招聘する機構が具備しなければならない資格を明確にした。
- 使用者は招聘した外国籍人員と法に従って労働契約を締結し、労働契約の期間は5年を超えてはならず、規定に従って本人のために社会保険を納付する。
- 使用者は招聘した外国籍人員について、労働契約、有効なパスポートと就労証書のコピー、有効な臨時住所登記表、国外での犯罪記録がないことを示す証明、日常の出退勤記録、社会保険料納付記録、賃金支払記録などの内容を含む勤務保管書類を構築しなければならない。
- 使用者は招聘した外国籍人員について、就労証書の申請、変更、延期、抹消などの手続きを遅滞なく行わなければならない。
- 使用者信用管理体制と外国籍人員個人職業信用管理体制を構築する。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

[http://www.bjld.gov.cn/xwzx/zxfbfg/201409/t20140915\\_36453.htm](http://www.bjld.gov.cn/xwzx/zxfbfg/201409/t20140915_36453.htm)

● 关于复制推广第二批中国（上海）自由贸易试验区海关监管服务创新制度的公告（上海）

【发布单位】上海海关  
【发布文号】上海海关公告 2014 年第 39 号  
【发布日期】2014-09-16  
【实施日期】2014-09-16  
【内容提要】根据该公告，下列制度复制推广到整个上海关区或海关特殊区域：

- 推进海关 AEO 互认；
- 企业信用信息公开；
- 企业自律管理；
- 企业协调员；
- 一次备案、多次使用；
- 简化无纸通关随附单证
- 集中汇总纳税；
- 授权试验区内海关办理企业适用 A 类管理事项。

【法令全文】请点击以下网址查看：

<http://shanghai.customs.gov.cn/publish/portal27/tab61724/info718585.htm>

【注】

- 如果需要了解法律、法规或政策的全文内容或需要相关日文翻译服务，请与我们联系；
- 本栏目所公布的网址通常为官方网址，如果无法访问，您可以通过搜索引擎查阅或与我们联系。

## 二、相关新信息

● 海关总署：“加快海关特殊监管区域整合优化”改革方案初步形成

据悉，由海关总署牵头的“加快海关特殊监管区域整合优化”改革任务，目前已初步形成改革方案。近期，将重点做好海关特殊监管区域的整合、复制推广上海自贸试验区海关监管创新制度、开展维修和展示等新兴业态发展、推广海关特殊监管区域间保税货物结转新模式等相关项目的落实。

截至目前，国家共批准设立了海关特殊监管区域 147 个，通过整合，转型了 30 个，退出了 1 个，现有 116 个。

（里兆律师事务所 2014 年 09 月 19 日编写）

● 第二回中国（上海）自由贸易试验区税関監督管理サービス革新制度を複製し普及させることについて公告（上海）

【発布機関】上海税関  
【発布番号】上海税関公告 2014 年第 39 号  
【発布日】2014-09-16  
【実施日】2014-09-16  
【概要】本公告によると、以下の制度を全ての上海税関管轄区域または税関特別区域において複製し普及させる。

- 税関 AEO 相互承認の推進。
- 企業信用情報の公開。
- 企業の自律管理。
- 企業の調整担当者。
- 一回の届出で、複数回の使用。
- ペーパーレス通関付随書類の簡素化。
- 集中集計納税。
- 試験区内税関に授權して、企業の A 類管理事項の適用手続きを行う。

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

<http://shanghai.customs.gov.cn/publish/portal27/tab61724/info718585.htm>

【注】

- 法令・政策の全文の内容や相応の日本語訳のサービスが必要な場合には、私共にご連絡ください。
- ご案内する URL は政府筋の公式サイトですが、リンクできない場合は、検索エンジンで検索いただくか、私共にご連絡いただければと思います。

## 二、関連する新着情報

● 税関総署：「税関特別監督管理区域の統合最適化の加速」の初期改革方案を作成した

情報筋によれば、税関総署が牽引する「税関特別監督管理区域の統合最適化の加速」改革任務において、現在既に初期改革方案が作成された。今後暫くは、税関特別監督管理区域の統合、上海自由贸易试验区税関監督管理革新制度の複製普及、メンテナンスおよび展示などの新興業種の発展促進、税関特別監督管理区域間における保税貨物結轉の新方式の普及などの関連項目が重点的に実施される。

現時点までに、国は合計で 147 の税関特別監督管理区域を許可設立しており、統合を通じて 30 がモデルチェンジし、1 が退出し、現在は 116 となっている。

（里兆法律事務所が 2014 年 9 月 19 日付で作成）

● 《外商投资项目核准和备案管理办法》要点介绍和解读（连载之二/共二篇）

在第 406 期《里兆法律资讯》中，我们从“扩大适用范围”、“项目管理方式由全面核准变为有限核准和普遍备案相结合”、“优化外商投资项目管理内容”方面，对《外商投资项目核准和备案管理办法》进行了要点介绍和解读。接下来，我们将继续解读。

四、转变监督方式，事中和事后监督加强

| 原《核准办法》                                                                                                       | 《核准和备案办法》                                                                                                                                                          |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ——（指没有规定，下同）                                                                                                  | 第七条 外商投资涉及国家安全的，应当按照国家有关规定进行安全审查。                                                                                                                                  |
| 第九条 国家发展改革委在受理项目申请报告之日起 5 个工作日内，对需要进行评估论证的重点问题委托有资质的咨询机构进行评估论证。接受委托的咨询机构应在规定的时间内向国家发展改革委提出评估报告。               | 第十四条 项目核准机关在受理项目申请报告之日起 4 个工作日内，对需要进行评估论证的重点问题委托有资质的咨询机构进行评估论证，接受委托的咨询机构应在规定的时间内提出评估报告。<br><br>对于可能会对公共利益造成重大影响的项目，项目核准机关在进行核准时应采取适当方式征求公众意见。对于特别重大的项目，可以实行专家评议制度。 |
| 第十四条 国家发展改革委出具的核准文件应规定核准文件的有效期。在有效期内，核准文件是项目申请人办理本办法第十三条所列相关手续的依据；有效期满后，项目申请人办理上述相关手续时，应同时出示国家发展改革委出具的准予延续文件。 | 第二十四条 核准或备案文件应规定文件的有效期限。在有效期内未开工建设的，项目申报单位应当在有效期届满前 30 个工作日内向原核准和备案机关提出延期申请。在有效期内未开工建设且未提出延期申请的，原核准文件期满后自动失效。                                                      |

● 「外商投資プロジェクト認可および届出管理弁法」の要点の紹介と解説（連載その二/合計二篇）

第 406 期の「里兆法律情報」において、当所は「適用範囲の拡大」、「プロジェクト管理方式を全面的な認可制から一部を認可制とするが基本的に届出制とする複合方式へ変更」、「外商投資プロジェクト管理内容の最適化」の面から「外商投資プロジェクト認可および届出管理弁法」について要点紹介と解説を行った。本文はその続きである。

四、監督方式の転換、中間過程と事後における監督の強化

| 旧「認可弁法」                                                                                                                                                             | 「認可および届出弁法」                                                                                                                                                                                                                                                             |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ——（規定がないことを指す、以下同じ）                                                                                                                                                 | 第七条 外商投資が国の安全にかかわる場合、国の関連規定に基づいて安全審査を行わなければならない。                                                                                                                                                                                                                        |
| 第九条 国家発展改革委員会は、プロジェクトの申請報告を受理した日から 5 業務日以内に、評価論証を必要とする重点問題について、資格を有するコンサルティング機構に評価論証を委託する。委託を受けたコンサルティング機構は、所定の期間内に国家発展改革委員会へ評価報告書を提出しなければならない。                     | 第十四条 プロジェクト認可機関は、プロジェクトの申請報告を受理した日から 4 業務日以内に、評価論証を必要とする重点問題について、資格を有するコンサルティング機構に評価論証を委託する。委託を受けたコンサルティング機構は、所定の期間内に評価報告書を提出しなければならない。<br><br>公共の利益に対し重大な影響を及ぼす可能性のあるプロジェクトについては、プロジェクト認可機関が認可を行う際に、適切な方式でパブリックコメントを求めなければならない。特に重大なプロジェクトについては、専門家による評議制度を実施することができる。 |
| 第十四条 国家発展改革委員会が発行する認可文書には、認可文書の有効期間を定めなければならない。有効期間において、認可文書はプロジェクト申請者が本弁法第十三条に掲げる関連手続きを行う根拠となる。有効期間満了後に、プロジェクト申請者が上記関連手続きを行う際、同時に国家発展改革委員会が発行した延長許可文書を提示しなければならない。 | 第二十四条 認可または届出文書には文書の有効期間を定めなければならない。有効期間内に起工・建設しない場合、プロジェクト申請企業は有効期間満了前 30 業務日に元の認可および届出機関へ延期申請を行わなければならない。有効期間内に起工・建設せず且つ延期申請を行わなかった場合、元の認可文書は期間満了後に自動的に失効する。                                                                                                          |

|                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第十五条 未经核准的外商投资项目，土地、城市规划、质量监管、安全生产监管、工商、海关、税务、外汇管理等部门不得办理相关手续。                                                                                                                                             | 第二十五条 对于未按规定权限和程序核准或者备案的项目， <u>有关部门不得办理相关手续，金融机构不得提供信贷支持。</u>                                                                                                                    |
| ——                                                                                                                                                                                                         | 第二十六条 <u>各级项目核准和备案机关要切实履行核准和备案职责，改进监督、管理和服务，提高行政效率，并按照规定做好项目核准及备案的信息公开工作。</u>                                                                                                    |
| 第十七条 国家发展改革委可以对项目申请人执行项目情况和地方发展改革部门核准外商投资项目情况进行监督检查，并对查实问题依法进行处理。                                                                                                                                          | 第二十七条 <u>各级发展改革部门应当会同同级行业管理、城乡规划、国土资源、环境保护、金融监管、安全生产监管等部门，对项目申报单位执行项目情况和外商投资项目核准或备案情况进行稽察和监督抽查，加快完善信息系统，建立发展规划、产业政策、准入标准、诚信记录等信息的横向互通制度，严肃查处违法违规行并纳入不良信用记录，实现行政审批和市场监管的信息共享。</u> |
| ——                                                                                                                                                                                                         | 第二十八条 <u>国家发展和改革委员会要联合地方发展改革部门建立完善外商投资项目管理电子信息系统，实现外商投资项目可查询、可监督，提升事中事后监管水平。</u>                                                                                                 |
| 律师解读                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                  |
| <b>【修改要点】</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>《核准和备案办法》将国家安全审查纳入外商投资项目管理体制。</li> <li>《核准和备案办法》明确将采用听证制度和特别重大项目专家评议制度。</li> <li>《核准和备案办法》规定了核准文件自动失效制度；且明确对于未按规定权限和程序核准或者备案的项目，金融机构不得提供信贷</li> </ol> |                                                                                                                                                                                  |

|                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第十五条 認可を受けていない外商投資プロジェクトについては、土地、都市計画、品質監督管理、安全生産監督管理、工商、税関、税務、外貨管理などの部門は、関連手続きを行ってはいけません。                                                                                                                                                            | 第二十五条 所定の権限および手順に従って認可または届出を行っていないプロジェクトについては、 <u>関係部門は関連手続きを行ってはいならず、金融機関は貸付援助を提供してはいけません。</u>                                                                                                                                                              |
| ——                                                                                                                                                                                                                                                    | 第二十六条 <u>各級プロジェクト認可および届出機関は、認可および届出の職責を確実に履行し、監督、管理およびサービスを改善し、行政効率を上げ、関連規定に基づいてプロジェクト認可および届出の情報公開作業を実施しなければならない。</u>                                                                                                                                        |
| 第十七条 国家发展改革委员会は、プロジェクト申請者のプロジェクト実施状況および地方发展改革部門の外商投資プロジェクト認可状況に対し監督検査を行うことができ、調査確認した問題を法に従って処理することができる。                                                                                                                                               | 第二十七条 <u>各級发展改革部門は、同級の業界管理、都市農村計画、国土資源、環境保護、金融監督管理、安全生産監督管理などの部門と共に、プロジェクト申請企業のプロジェクト実施状況および外商投資プロジェクトの認可または届出状況に対し査察および監督検査を行うものとし、情報システムの整備を加速し、発展計画、産業政策、参入基準、信用記録などの情報に関する横方向の相互共有制度を確立し、法令違反行為を厳粛に取締り、信用不良記録への記載を行い、行政審査許可と市場監督管理の情報共有を実現しなければならない。</u> |
| ——                                                                                                                                                                                                                                                    | 第二十八条 <u>国家发展改革委员会は、地方发展改革部門と連合して外商投資プロジェクト管理電子情報システムを構築・整備して、外商投資プロジェクトの照会可能、監督可能を実現し、中間過程、事後の監督管理水準を引き上げなければならない。</u>                                                                                                                                      |
| 筆者による解説                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| <b>【改正のポイント】</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>「認可および届出弁法」は国家安全審査を外商投資プロジェクト管理体制に組み入れた。</li> <li>「認可および届出弁法」は、ヒアリング制度と特別重要プロジェクトにおける専門家評議制度の採用を明確にした。</li> <li>「認可および届出弁法」は、認可文書の自動失効制度を定めた。また、所定の権限および手順に従って認可または届出を行っていないプロジェクト</li> </ol> |                                                                                                                                                                                                                                                              |

支持。

4. 《核准和备案办法》要求项目核准和备案机关建立信息公开、信息横向互通、不良信用记录、电子信息管理等事中和事后监管制度。

【修改背景】

1. [《国务院办公厅关于建立外国投资者并购境内企业安全审查制度的通知》](#)明确建立外国投资者并购境内企业安全审查制度，《核准和备案办法》将此予以吸收，并普遍适用于本办法范畴内的各类外商投资项目。
2. 鉴于以往不少外商投资项目在立项批准后引起社会公众的热议和争论，《核准和备案办法》提出对于具有公共影响的项目采取事前听证，从而畅通社会公众对于投资项目的意见反馈渠道。同时，《核准和备案办法》引入的专家意见制度也能够一定程度上保证投资项目的科学性、合理性、可行性。
3. 相较于原《核准办法》，《核准和备案办法》将行政部门与企业之间的关系由审批者与被审批者逐渐调整为监管者与被监管者。相应地，《核准和备案办法》规定了一些事中事后监督制度，通过核准和备案信息的公开、共享、电子化管理等，在实现政府监督的同时，引导社会公众共同监督。

【简要提示】

- 相较于原《核准办法》，《核准和备案办法》规定了多项事中和事后的政府监管措施，这与以往的政府监管措施有较大差异。无论是政府部门还是外商投资企业和项目，都面临相关政策调整和适应的问题。

篇幅关系，本文仅介绍了《核准和备案办法》中的部分重点内容。根据律师以往的实务操作经验，在《核准和备案办法》施行后，相关配套法规以及地方层面的规定（诸如，项目备案所需提交的文件资料清单等）会陆续出台，我们将会持续关注这方面的新动向。

（里兆律师事务所 2014 年 09 月 19 日编写）

については、金融機関は貸付援助を提供してはならないことを明確にした。

4. 「認可および届出弁法」は、プロジェクトの認可および届出機関に対し、情報公開、横方向の情報共有、信用不良記録、電子情報管理などの中間過程と事後における監督管理制度の構築を求めている。

【改正背景】

1. [「外国投資者による国内企業買収の安全審査制度の構築に関する国務院弁公庁の通知」](#)は、外国投資者による国内企業買収の安全審査制度の構築を明確にしており、「認可および届出弁法」はこれを吸収して、本弁法の範囲における各種外商投資プロジェクトに普遍的に適用する。
2. 過去に少なからぬ外商投資プロジェクトが立案許可後に社会大衆の議論と論争を招いていることに鑑み、「認可および届出弁法」は、公共への影響があるプロジェクトについては事前のヒアリングを行うことを提起し、これにより社会大衆からの投資プロジェクトに対する意見を反映するルートを整備した。同時に、「認可および届出弁法」が導入した専門家意見制度も投資プロジェクトの科学性、合理性、実行可能性をある程度において保証することを可能にした。
3. 旧「認可弁法」と比べ、「認可および届出弁法」は、行政部門と企業間の関係を、審査許可を行う側と審査許可を受ける側の関係から、監督する側と監督を受ける側の関係に段階的に調整していく。相応に、「認可および届出弁法」は一連の中間過程、事後の監督制度を定めており、認可および届出情報の公開、共有、電子化管理などを通じて、政府による監督を実現すると同時に、社会大衆による共同監督を導入している。

【概要】

- 旧「認可弁法」と比べ、「認可および届出弁法」は、複数項目の中間過程および事後の政府監督管理措置を定めており、これはこれまでの政府監督管理措置と大きく異なる点である。政府部門、外商投資企業およびプロジェクトを問わず、いずれも政策調整と適応の問題に直面する。

紙面の関係から、本文では「認可および届出弁法」の一部重要内容のみを紹介する。筆者のこれまでの実務経験によれば、「認可および届出弁法」の施行後は、関連付帯法規および地方レベルでの規定（例えば、プロジェクトの届出で提出する必要のある書類資料リストなど）が引き続き公布されるものと思われ、当所は今後も本方面での新動向に注目していく。

（里兆法律事務所が 2014 年 9 月 19 日付で作成）